

ふあみ・さぽミニ通信

津山ファミリー・サポート・センターは、平成12年11月開設以来15年が経過しました。

この間、依頼会員の皆さんは、提供会員に子どもを預ける安心感や信頼感を持ってファミ・サポを利用され、提供会員の皆さんは豊かなボランティア精神を持って多くの子育て世帯を支援してきてくださいました。これも会員の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。

今後、ファミ・サポ事業がさらに充実した子育て支援となりますよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

行事報告

平成27年6月10日 提供会員地区別交流会（西地区）

西地区のサブ・リーダーが中心となって、佐良山公民館で交流茶話会を開催しました。会員以外の参加者からファミ・サポについての質問が出て、話題が広がりました。



私たちも一緒に考えられてよかったわ。

講師 竹内昌彦さん
岡山県立岡山盲学校講師



見えないから見えたものがあるのです。

7月26日 <共催講演会> ひと・ふれあい講演会

「私の歩んだ道」と題した講演をリージョンセンターで聴きました。会場いっぱいの受講者は、前向きに生きてこられた先生のお話に元気をもらいました。

できたら、おいしいコーヒーをいれたいわ。

8月5日 <提供会員交流会> 初心者でもできる 土ひねり

陶芸に関心のある会員や市民が思い思いに皿やコーヒーカップなどを作りました。「童心に返って楽しかった!」との声も聞かれました。最後に、お茶を飲みながら会員の体験談も聞きました。



講師 花岡勉さん
勝北陶芸の里指導員

思い切ってねじるといいですよ。



講師 山本政巳さん
バルーンアーティスト

10月18日 「さん・さん祭り2015」 きて みて つくって! バルーンアート

前半は、バルーンアーティストの方の鮮やかなパフォーマンスを見て楽しみました。

後半は、参加者もバルーンアートに挑戦です。まず、風船を折ったり、ねじったりすることに慣れてから、目や耳などの細かな部品づくりに苦戦しながらかわいいキャラクターの犬を完成させました。バルーンのお土産をたくさんもらって子どもたちは大喜びで帰りました。